

女性向けサプリメントに好適な
花由来の素材

ベニバナ *Safflower*



ベニバナ

Safflower

概 要	ベニバナの花は、咲き始めは黄色ですが、だんだんと赤色に変わっていきます。薬用や健康食品素材には、半分くらい赤色に変わった花を採集して用います。黄色色素は水溶性のサフロールイエロー (safflor yellow) 類、赤色色素は水に溶けにくいカルタミン (carthamin) で、後者は口紅や食品の着色料や染料としても使用されています。また、ベニバナの種子から採取されるサフラワー (ベニバナ) 油は、家庭でも料理に使用されるお馴染みの食用油です。生薬名はコウカ (紅花) といい、活血、通経薬とされ、折衝飲や通導散など、主に婦人薬に分類される漢方処方に配合されています。
基 原	ベニバナ <i>Carthamus tinctorius</i> (キク科)
使用部位	主に管状花、種子油、種子が用いられています。
食薬区分	ベニバナの管状花、種子油、種子は「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) リスト」に掲載
主な成分	safflor yellow (safflower yellow) 類、carthamin、arctiin など
臨床研究	月経痛に関する効果が報告されています。
薬理研究	血流改善作用、血管拡張作用、血液凝固抑制作用、抗血栓作用、抗うつ作用や動脈硬化、骨粗鬆症に対する作用が報告されています。
安全性	AHPA (米国ハーブ製品協会) による分類 クラス2b、2d：専門家 (医療関係者) による特別な指示がない限り、妊娠中に使用しないハーブ。出血性疾患または消化性潰瘍の場合は禁忌。 適切に使用すれば安全と考えられますが、妊娠中の方、出血性疾患や消化性潰瘍のある方は使用しないでください。

製品ラインナップ (食品原料)

製品名	ベニバナエキスD
一般名称	ベニバナエキス
最終製品での推奨原料表示	例) ベニバナエキス
成分または組成	本品は、ベニバナ <i>Carthamus tinctorius</i> (Compositae) の管状花を水で抽出して製したエキス末
形 状	エキス末
分 類	食品原料
1日最大摂取量	600mg
包装単位	1kg、10kg

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
松浦薬業株式会社

〒466-0054
愛知県名古屋市中区円上町24番21号
E-mail : info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報 検索

TEL (052) 883-5151